



会 報

平成25年11月30日発行

行政むろらん

発行者 大谷賢一
編集責任者
窪田則道
0142-25-3333
委員 遠藤一英

No.142 発行所 北海道行政書士会室蘭支部



平成25年9月7日 三支部合同研修会

本年の日胆三支部(日高・苫小牧・室蘭)合同研修会は室蘭支部が幹事となり、9月7日に登別カルルス温泉で開催されました。今回の研修は一般的ないわゆる座学/講義型の実務研修ではなく、一人一人が研修の内容に積極的に参加していく対話/体験型の研修でした。まさに全員参加の非常に活発な研修会となりました。

新たな業務知識を吸収する研修とは異なり、今まで自身がやってきたクライアントとの関わり方を改めて見つめ直すいい機会となりました。過去にはあまり類例のない刺激かつ緊張感のある研修であり、またほとんどの時間が実践形式であったので、参加した各会員は最初は若干戸惑いながらも積極的に研修の進行に関わり、充実した時間となりました。

研修終了後は懇親会が開催され、和気藹々とした雰囲気の中、各会員は懇親を深め、また伊達の吉田会員司会進行の元、ビンゴ大会やカラオケ大会などで会場は大いに盛り上がりました。たくさんのご参加ありがとうございました。



北海道行政書士会室蘭支部

行政書士大谷賢一事務所内

〒059-0032 登別市新生町2丁目13番地6

TEL0143-86-3360

FAX 0143-86-3330

本会の動き

日時	会議体	支部からの出席者	主な議題
9月20日	第7回常任理事会	高橋國夫常任理事	<総務部> ・インターンシップについて ・本会賞詞交歓会について <広報部> ・災害時における防災協定について <経理部> ・会費等長期滞納者の広報誌、HPへの掲載について <業務企画部> ・ADR国交省補助事業について ・受託事業について <研修部> ・新春セミナーについて
10月4日	第8回常任理事会	高橋國夫常任理事	
10月17日	第9回常任理事会 (+中間監査講評)	高橋國夫常任理事	
11月2日	第10回常任理事会 (+「中小企業等支援に関する覚書」調印式)	高橋國夫常任理事	

支部の動き

支部理事会開催

◆平成25年10月21日 17:30 第3回理事会開催 中小企業センター

平成25年度くらしの無料相談会実施状況

(50音順・敬称略)

<室蘭市>

実施月	実施場所	相談員	相談件数
9月	中小企業センター	高橋(國)・羽立	6件
10月	中小企業センター	羽立・三浦	0件
11月	中小企業センター	高橋(國)・羽立	3件

<登別市>

実施月	実施場所	相談員	相談件数
9月	鉄南ふれあいセンター	安部・三浦	1件
10月	鉄南ふれあいセンター	大谷・正源	1件
11月	鉄南ふれあいセンター	大谷・正源	0件

<伊達市>

実施月	実施場所	相談員	相談件数
9月	カルチャーセンター	遠藤・窪田	0件
10月	カルチャーセンター	遠藤・吉田	1件
11月	カルチャーセンター	遠藤・堀	11/30実施予定

<洞爺湖町・豊浦町>

実施月	実施場所	相談員	相談件数
9月	豊浦中央公民館	後藤・吉田	2件
10月	洞爺湖ふれあいセンター	大谷・後藤	2件
11月	豊浦中央公民館	後藤・吉田	1件

※今年度より洞爺湖町及び豊浦町にて開始したくらしの無料相談会に対する理解と支援に対する感謝を伝え、併せて今後の更なる支援を要請するため、本年の行政書士制度広報月間に合わせ、平成25年9月5日及び6日の両日に、支部長及び相談担当者が洞爺湖町長および豊浦町長を訪問しました。

<洞爺湖町長への訪問の様子>



<豊浦町長への訪問の様子>



支部研修開催状況

◆平成25年10月5日(土)
日行連自動車登録OSSセンタ看板設置希望会員向けDVD研修 中小企業センター



後輩行政書士が先輩事務所を訪問し、様々な観点からインタビューをさせて頂く企画の連載第二回目です。今回は室蘭の江良先生です。それではよろしくお祈りします!!

◆行政書士になったきっかけを教えてください。

ー29歳の時(昭和43年)に行政書士会に入会し、順次、海事代理士、土地家屋調査士、司法書士の順で開業しました。

それまでは勤め人でしたが「人に使われたくない」という至って簡単な動機から、同時に大切な友人の勧めもあり、勤め人を辞め、土業の世界に飛び込みました。上司がいて部下がいてという勤め人としての経験はひとつの経験として非常に重要な財産であると考えていますが、自分の能力で・自分の考えで・自分自身の手でやっていくのが自分を活かす最もよい道ではないかと考えました。もちろん人によって様々な適正や考えがあると思います。ここは各々の哲学の問題です。

◆行政書士業務の中で力を入れているのはどのようなものですか。

ー私は来る仕事について基本的に「来るもの拒まず」という姿勢でやってきているので、逆にこれというものはありません。ただし舞い込んできた依頼は若い頃から実に様々なものがありました。面白いところで例を挙げると退職の挨拶状・会社への始末書・宗教法人の非課税のための申請・寺社への離縁状・建設機械の打刻申請等々行政書士の仕事は実に広く大変面白い。

分からないところは徹底的に調べたり、他の専門的な先生に訊く等してとにかく困っている顧客の依頼に何とかして応えるのが重要です。

中にはかかった労力や時間から考えて割に合わない仕事もあったかもしれませんが、その顧客からの紹介を受けそこからまた紹介を受けたり、結果的にはトータルで考えると、自身の成長分も含めプラスになっていると思います。言うなれば種まきであり、また蒔かぬ種は芽を出しません。そういう意味からも「来るもの拒まず」でやっていって間違いはないと考えます。相談しに来てくれた顧客の依頼は選り好みしないで引き受け、精一杯やるのが大切です。

◆仕事を進める上で大切にしていることを教えてください。

ー顧客と話をする際は、必ず一回は相手の立場に完全に立ってみることにしています。それに溺れてしまうのは禁物ですが、曲がりなりにも顧客は困って尋ねて来ているので、一旦は相手の立場に立ってみて、その後、現実問題として法令や実情に照らし合わせてみる。つまり、常に反面で考えてみるという心がけを持っています。

ー基本的なことではありますが、顧客に嘘を教えないことは非常に大切です。分からないことは書籍等で調べるなり、ネットワークを活用して専門家にその場で訊いて確認する等して正確な情報を顧客に提供する必要があります。

◆今までに最も苦労したことを教えてください。

ーやっているときは苦労と思うこともあったかもしれませんが、振り返るとそうでもない。振り返ってみれば今では却って懐かしい気もします。逆に、時間がかかったりして苦労したと感じるということは自分の知識や経験が不足していることの証

左です。つまり大事なのは一生懸命勉強するということだと思います。

◆失敗談とそこから得られた教訓を、差し支えない範囲で教えてください。

ーかなり前のことですがこんなことがありました。不動産の贈与に関わる案件で、顧客に節税関連のアドバイスを求められ、よく調べず軽い気持ちで回答したところ、結果として税金が余分にかかってしまったことがありました。その際、熟考の末、その税金分を肩代わりしたことがあります。もちろんいくつか選択肢はありましたが、諸々考慮の結果そのような判断をしました。今でもその顧客とは付き合いがあり、大切な顧客です。

◆若い行政書士にメッセージをお願いします。

ー若い会員は率先して支部の仕事を積極的にやるのが良いと考えます。私も若い頃(昭和46年)から支部の役員をさせてもらい、諸先輩方をはじめとして様々なことを教えて頂きました。支部の活動に積極的に参加すると自ずとネットワークができます。経験豊かな会員とどんどん繋がりができます。経験豊かな会員と接する時間が増えると得られる知識も増えます。そうすると成長も早いし、結果的に経験の積み重ねにもつながります。かつ室蘭支部は会員同士のつながりが非常に良いので、これを存分に活用すべきだと思います。


◆室蘭支部について

ー行政書士会室蘭支部は、他の土業と比較しても、また他支部と比較しても、会員同士のネットワークやつながりが非常に良い。これほど和を大切にしている支部は他を見渡してもちょっとない。これは極めて貴重なものです。これからもこの和を大事にするとともに、存分に活用すべきと考えます。

また、室蘭支部は研修が盛んなところが特に良いところなんです。私が役員の間も色々な研修を企画して実施しました。面白いところでは「中高年対象の業務開発」「報酬額の計算方法」「行政書士の心得と業務一般」「相談業務の開発」「行政書士事務所の経営について」などです。研修は非常に重要です。今後も様々な研修を実施して研鑽を図るべきです。

◆業務を長く続ける上で大事なことを教えてください。

ーまずは健康管理、そして人との繋がりが最も大切ではないでしょうか。よい友人を持つことも大切ですし、よい顧客との繋がりが大切です。私の経験でいうと、顧客としては農業/漁業といった一次産業のお客さんとのつながりが非常に長くかつ深いです。かなり末永く依頼があります。人との繋がりは財産でもあり、かけがえのないものです。

インタビューである私自身が、現在抱えている案件で悩んでいるところでもあったのですが、色々な話を聞かせていただき、大変励みになると同時に学ばせていただきました。お忙しい中お時間を頂き、ありがとうございました。

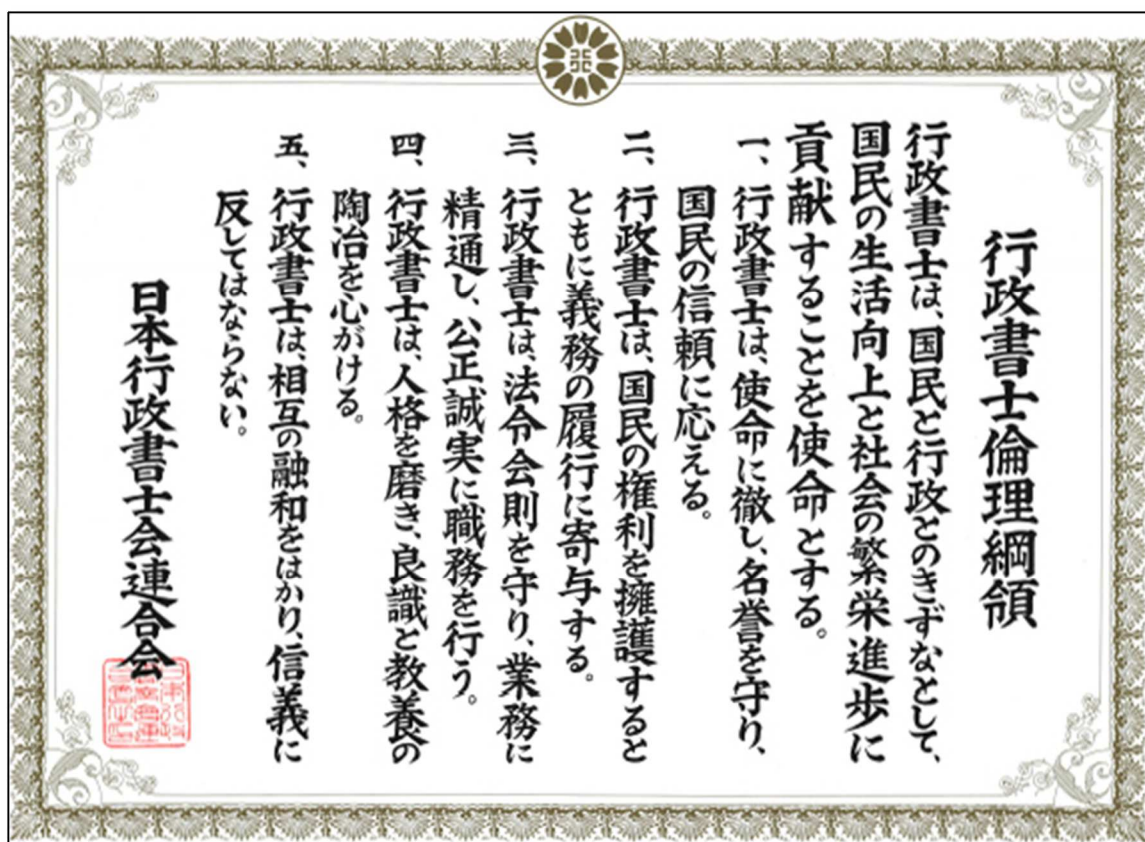
お知らせ

研修開催予定

- ◆特殊車両通行許可申請実務研修 第1回目 講師:長久則夫会員
平成25年11月30日 14:00~17:00 中小企業センター1F
- ◆特殊車両通行許可申請実務研修 第2回目 講師:長久則夫会員
平成25年12月14日 14:00~17:00 中小企業センター1F (懇親会あり)
- ◆特殊車両通行許可申請実務研修 第3回目 講師:長久則夫会員
平成26年1月19日 13:30~14:50 新年会会場
- ◆職務上請求書の記載方法について 講師:土井伸会員
平成26年1月19日 15:00~16:00 新年会会場

その他

- ◆北海道行政書士会定時総会について
第55回北海道行政書士会 定時総会が平成25年5月に登別温泉において苫小牧支部・日高支部・室蘭支部の共催にて開催することが決定しました。



【編集後記】

◆今年も残すところあと1ヶ月となりました。気象庁の長期予報によると、今年の冬は例年よりも寒くなる可能性が高いとのこと。皆様体調にはお気を付けてお過ごし下さい◆行政や法律、また世の中の動きなど周知展開すべき情報、その他会報に掲載を希望される情報などがありましたらお気軽にご連絡を頂きたいと考えております。🍀